

(様式第2号)

## SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 2年 12月 25日  
住 所 さいたま市浦和高砂2-4-3内田ビル6階  
県内企業等の名称 特定非営利活動法人 共同生活推進協議会  
代 表 者 氏 名 理事 森嶋 英樹

特定非営利活動法人 共同生活推進協議会 はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組方針を下記のとおり宣言します。

### 記

#### SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当NPOは、SDGsの取組を自ら実施、公表することにより社会貢献活動・廃棄物・3Rの推進・省エネについてSDGs達成に向けた具体的な取組を促進し、企業等の価値向上及び競争力の強化を図るとともに、県が進める「埼玉版SDGs」を共に推進します。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	コピー紙使用枚数を削減する。 <2020年使用量>1,000枚	<2030年に向けた指標> ・コピー紙使用枚数を30%カットする。 <取組開始3年後に向けた指標> ・コピー紙使用枚数を15%カットする。
社会	地域において防災・防犯活動開催を増加する。 <2020年開催数>1回	<2030年に向けた指標> 地域において防災・防犯活動を200%増加させる。 <取組開始3年後に向けた指標> 地域において防災・防犯活動を100%増加させる。
経済	・各イベント実施におけるIT導入による宣伝活動を増加する。 <2020年実施数>5回	・IT導入による宣伝活動を 2030 年まで40%以上増加を確保する。 <取組開始3年後に向けた指標> ・IT導入による宣伝活動を 3年後までに20%以上増加を確保する。

#### 【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。